

2023年3月8日

各位

太陽生命保険株式会社  
代表取締役社長 副島 直樹



太陽生命、7年連続「健康経営優良法人（ホワイト500）」認定取得！  
～上位100位以内の評価も4年連続で取得～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、経済産業省が主催する「健康経営優良法人認定制度」に基づく「健康経営優良法人（ホワイト500<sup>(\*)</sup>）」に認定されましたのでお知らせいたします。

当社は、「健康寿命の延伸」すなわち“元気に長生きする”という社会的課題にこたえるために、2016年7月に「健康経営基本方針（「太陽の元気」宣言）」を制定し、「従業員」「お客様」「社会」のすべてを元気にする取組み、『太陽の元気プロジェクト』を推進しています。その中で従業員の健康増進を図るための各種施策を実施してまいりました。

過去最高の3,169社が回答するなか、こうした取組みが評価され、当社は7年連続で大規模法人部門において「健康経営優良法人（ホワイト500）」に認定されました。なお、総合順位は4年連続で上位100位以内の評価をいただいております。

【健康経営優良法人認定制度】

地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議<sup>(\*)</sup>が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度であり、「経営理念・方針」「組織体制」「制度・施策実行」「評価・改善」等に関する評価基準に基づき「健康経営優良法人（ホワイト500）」の認定が行われます。



従業員の健康増進に向けた各種施策

- 疾病の早期発見のため、「MCI（軽度認知障害）スクリーニング検査プラス」等を福利厚生として導入
- 疾病予防・健康増進に効果のある「クアオルト健康ウォーキング」を定期的を実施
- 健康保険組合による健康診断の再検査、精密検査の受診勧奨、特定保健指導実施の徹底
- 健康意識の向上に向けたe-ラーニング等の実施

等

当社はこれからも、従業員が高い意欲を持って長く元気に働ける環境を構築し、新しい商品・サービス等の新たな価値を創造してまいります。

以上

(\*) 健康経営優良法人（ホワイト500）は、経済産業省が日本健康会議と共同で、大規模法人のうち保険者と連携して優良な健康経営を実践している企業を顕彰する制度です。健康経営優良法人2020より、健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人が通称「ホワイト500」として認定されます。

(\*) 「日本健康会議」は、少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。経済団体、医療団体、保険者などの民間組織や自治体が連携し、職場、地域で具体的な対応策を実現していくことを目的としています。

